

(活動報告書様式)

団体名	社会芸術ラボ ORINAS		
事業名	「Hug Café」で集う、ひとり親家庭の温かな居場所と学び場づくり		
助成事業区分	協働助成事業（テーマ希望型） 【テーマ：ひとり親家庭支援活動支援事業】		
団体の 所在市町村	山形市	事業費	1,010,303 円
		うち助成金額	998,803



### ■ 事業目的

近年様々な要因で、「ひとり親家庭」が増加。一人親の場合、経済的困窮、家事・育児のワンオペ(一人親が家事育児の全てを担う。)が、心身ともに大きな負担となっている。この現状に対して、「具体的な解決策や情報共有が難しい環境」が否めない。本企画では、様々な「ひとり親家庭」での価値観や工夫などを、様々なワークショップを通して、本音で語り合い、学び合う場づくりを行う。お互いを認め合う温かな場づくりから、一人で抱え込まず、相互の関係性を育むことで「地域で集い、支え合う仲間づくり」のきっかけとする。また、ひとり親とその子どもとの温かな関係性を育むため、子どもが楽しみながら親子の繋がりが深まる事業を実施する。

### ■ 実施内容

1.>企画を進めるにあたり実態調査として「ひとり親家庭の保護者にインタビュー調

査」を実施。

- 2.>保護者と子供が分かれて、コミュニケーションワークショップ企画を実施。
- 3.> 事例研究オンライン会議を実施。参加者同志の対話から学び合う
- 4.> 親から「子どもに伝えたい大切なこと」を物語にして、絵本を企画・制作

### ■ 事業の成果及び今後の展望

- 1 事業の成果
  - 1.>ひとり親家庭支援企画における協働事業者との連携(3 団体)を強化
  - 2.>コミュニケーションワークショップ・学習支援企画を通して、継続的な参加者を募る(初年度は3 組以上目標)。
  - 3.>ひとり親同士のつながりを支援し、継続的なつながりがある仲間づくりに繋がった。
- 2 今後の展望
  - 1.>ひとり親子のサードプレイス「HugCafe」での集いと仲間づくりの支援。

一人で問題を抱え込まない、孤立しない、地域の人と人との繋がりの支援活動に繋がっていく。

- 2.>ひとり親家庭に関する実態調査と課題解決に向けたアクションリサーチ。(12 件) また、関連団体との交流により、ひとり親家庭支援における課題とその解決につながる支援活動を探究する。
- 3.>ひとり親家庭を対象に絵本の企画・制作・販売保護者を対象に、多様性を認め合う社会を目指すワークショップ企画や、読み聞かせの会を企画。図書館への寄贈など、ひとり親支援活動の今後の活動に活かす。

温かな関わりとコミュニケーションを探究する、もう一つの居場所「Hug Cafe」。山形の様々な地域や学校で展開していますのでお気軽にお声がけください。  
<http://Hugcafe.jp>